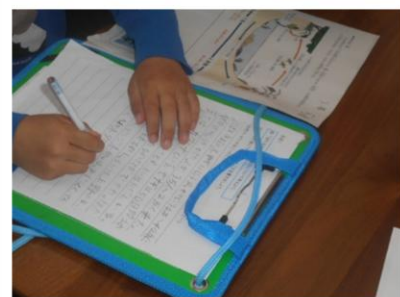




(防災センターのかまど)



しっかりメモを取っています。

町たんけんで、校区内をめぐりました。

5月22日(金)は、庄内簡易郵便局・庄内駐在所へ(2年生)、5月29日(金)は、上野防災センター・ほたるの里へ(2・3年生)出かけました。庄内駐在所では、お忙しい中新藤さんにお話をいただきました。新藤さんには、こどもたちの登下校時に、いつも重点的に通学路をパトロールしていただいています。本当にありがとうございます。

29日(金)は、地域づくり協議会の大石会長と、庄内地区市民センターの岡田センター長のお二人から、上野防災センターや「ほたるの里」を建てた経緯、ほたるの生態のほか、地域を大切に思う気持ちを伝えてもらいました。「ほたるの里」では、ゲンジボタルのえさになるカワニナを捕って見せてもらいました、また、防災センターのかまどについても、いざというときの備えとしてはもちろん、大きな災害で他の地区が困ったときでも助けられるように、大きなかまどが4つ設置

してあるということを教えてもらいました。お忙しい中、大石さん・岡田さんにはいろいろとご対応いただきありがとうございました。



いろいろな授業があります

「未来応援人(みらいおうえんびと)」(6年生)

5月26日(火)に、桐生小百合先生にお越しいただき、鈴鹿市内にある戦争遺跡をご紹介いただきながら、実は「戦争」は遠い過去の出来事ではなく、とても身近なことだということについて学びました。

市内には、戦前いくつかの軍事関連施設がありました。時代とともに、その名残もなくなりつつありま



すが、戦争は遠い過去の話ではなく、実際にこの鈴鹿市でもあったという事実を語り継ぐ事が大切だと感じました。

「栄養教諭による食育の授業」



5月29日(金)に、栄養教諭の前田先生による食育の授業が、5・6年生でありました。6年生では、模型を使って魚の

身のほぐし方にチャレンジしたり、5年生では「食品表示ラベル」の表示から食品名をあてたりしながら、「食」への関心を高めていました。

他の学年でも、この後順に行っていきます。

「食」は、私たちの命の源でもあります。毎日の食事で、自分の身体に取り入れるものについて、しっかりと関心をもつことと併せ、「食」を楽しめるようになればと思います。

プール掃除を行いました

5月29日（金）5・6限に、4・5・6年生と教職員でプール掃除を行いました。事前に担当の先生方で水を抜いておき、プールにたまった落ち葉等をこどもたちで取り除いてもらいました。また、プールサイドや更衣室等の掃除もしてもらいました。



6月17日（水）から、今年度も水泳授業が始まります。4・5・6年生のみなさんのおかげで、気持ちよく水泳の授業が行えます。4・5・6年生のみなさん、日差しの強い日でしたがお掃除お疲れさまでした。また、ありがとうございました。



6・7月の主な行事

< 6月 >

- 5日（金）4校合同自然教室（5年）
- 8日（月）いきいきタイム（算数）
- 9日（火）わくわく体験ニュースポーツ（5・6年）
- 11日（木）認知症サポーター養成講座（6年）
- 15日（月）いきいきタイム（国語）
- 16日（火）学校運営協議会
- 17日（水）水泳授業開始
- 22日（月）クラブ
- 25日（木）社会見学（4年）
- 26日（金）社会見学（3年）
- 29日（月）委員会



< 7月 >

- 6日（月）ワックスがけ（6年）
- 10日（金）大掃除
- 13日（月）着衣泳（5・6年）地区別児童会 CTL
- 14日（火）4限給食下校（13：05 下校）
- 15日（水）給食終了（13：05 下校）
- 16日（木）1限授業（9：30 下校）あゆみ渡し
PTA家庭教育学級（13：30～）
- 17日（金）1学期終業式（11：15 下校）
- 18日（土）こども夏まつり（地域づくり協議会）

校長室からのつぶやき

「いざ」のときへの備え～防災を考える～

6月3日（水）は、台風6号接近に伴う臨時休業でした。みなさんのご自宅等は大丈夫でしたか？ちなみに、私が出勤した時、学校は「サルの避難所」と化していました…。

前日の2日（火）に、翌日小中はもちろん高校や大学も臨時休校や休講になることが予想されたので、わが子が自分たちで昼食をとれるよう、取り急ぎ近所のスーパーへ食材を買いに行った時のことです。突然、店内のあちこちで「エリアメール」のアラート音が鳴り響きました（もちろん私のスマホも、そして、レジゴーも鳴り出しました）。予期せぬことだったのでびっくりしたのですが、この時ふっと思ったことが、

「これが、緊急地震速報だったら・・・」
「我が家の非常備蓄品は大丈夫か・・・」

ということです。
この機会に、みなさんも非常時の備えを見直してみたいかがでしょうか。